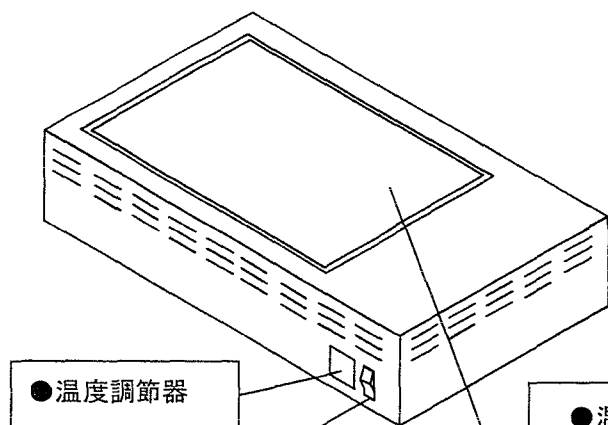


取扱説明書

ハイテンプホットプレート HTH-500N

製品概要

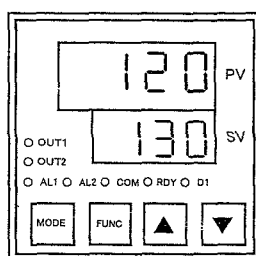


●温度調節器

●メイン電源

●ステンレス SUS304製天板
耐熱性セラミックコーティング■天板サイズ
400X300mm

●温度調節器詳細

○ OUT1 ; 加熱時出力、点灯もしくは点滅
○ OUT2 ; 使用しません。○ AL1 ; タイマーの設定異常時に点灯、または点滅
○ AL2 ; 使用しません。
○ COM ; 使用しません。
○ RDY ; タイマー準備中に点灯
○ D1 ; タイマーカウント中に点滅
○ D1 ; 使用しません。FUNCキー ; タイマー運転のスタートストップに使用
MODEキー ; 画面の切り替えに使用
▲▼キー ; 数値の切り替え、押し続けると加速します。

製品仕様

製品名	ハイテンプホットプレート
型番	HTH-500N
外寸法(mm)	630X360X120
天板寸法(mm)	400X300
最高温度	500℃
天板温度	室温+15~500℃
電源電圧	AC200V 50/60Hz
ヒーター容量	3.4Kw
質量(kg)	25

使用方法(ノーマル運転)

- 1 ; メイン電源を入れて下さい。
- 2 ; 初期画面を表示後、前回の設定温度で
温調を開始します。
設定温度の変更は▼▲キーを使用して下さい。
- 3 ; 試料のセットは火傷をしないよう
注意深く行ってください。
使用始めに断熱材が加熱されて
臭いがある場合があります。
使用始めにヒーターが加熱されて
熱ひずみによりパチパチと
音がすることがあります。
- 4 ; 設定温度に達するとヒーターランプ
は消灯・点灯を繰り返します。
- 5 ; 使用後の取り扱い
使用後は温度設定温度を0℃にし、
メイン電源のOFFを確認し、
電源コードを抜いて保管してください。

ご注意下さい

⇒ 周囲温度の影響でプレートの温度
に変化が生じる場合もあります。
正確に温度コントロールするには、プレート
中央の温度を測定しながら
微調整してください。

⇒ 熱伝導のことを考慮して、試料をのせる
容器は底面が平らな物をご使用下さい。
また、天板を傷つけるような
素材の物は使用しないで下さい。

⇒ 天板の温度を測定する場合は、表面温度計
を使用して下さい。通常のセンサーを当てる
だけでは正確な温度が測れません。

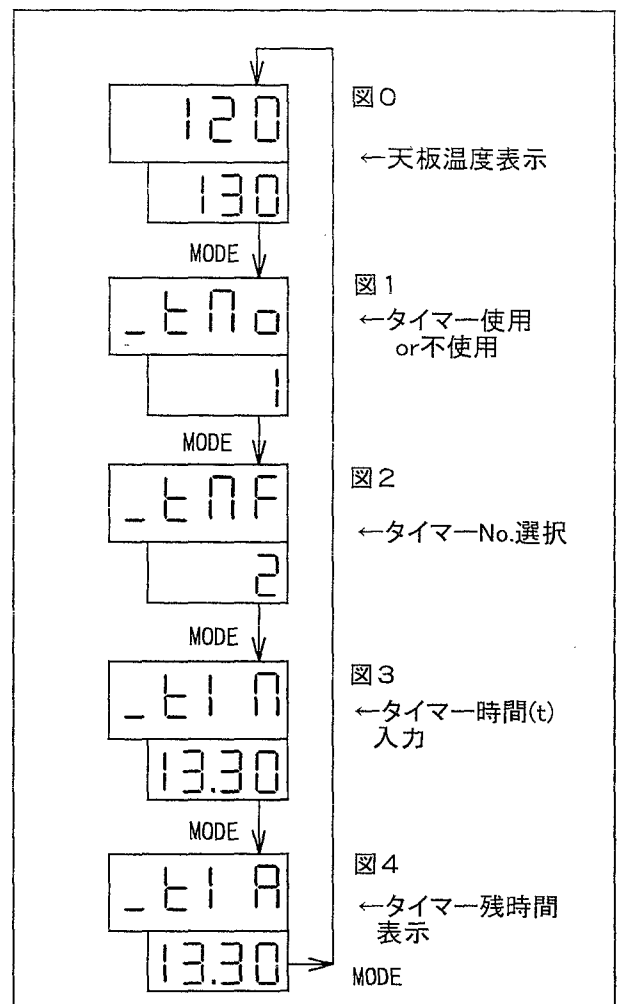
⇒ 試料の飛び散りにはご注意下さい。
化学実験の際には防護メガネをかみならず
着用して下さい。
高温時の天板に水をかけたり
しないでください。天板を痛める原因
となり、割れる危険性があります。


注意

室温25℃の環境で天板が400℃設定だった場合、その温度差により、ほんの少しの温度変化
(例：部屋の出入り、窓からの風、室内空調など)により天板表面の温度も変化することがあります。
天板の温度を温度計で測ると表示よりも低い場合がありますが、実際に試料を載せた場合には熱は
伝導していきますので、試料は表示の温度に達している場合がありますのでご注意下さい。

使用方法(タイマー運転)

- 1 ; メイン電源を入れて下さい。
- 2 ; 初期画面を表示後、前回の設定温度で
温調を開始します。(図0)
設定温度の変更は▼▲キーを使用して下さい。
- 3 ; MODEキーを押してタイマー運転モード
に移行します。(図1)
SV=1にセットして下さい。
SV=0: ノーマル運転モード
SV=1; タイマー運転モード
SV=2; 使用できません。
- 4 ; MODEキーを押してタイマー選択モード
に移行します。(図2)
タイマーの運転方法を設定して下さい。
(SV=1~7、下記参照。)
- 5 ; MODEキーを押して時間(t)設定を行います。
時間.分 表示です。(図3)
- 6 ; MODEキーを押してタイマー残時間画面
に移行します。(図4)
- 7 ; MODEキーを押して通常画面に戻ります。
- 8 ; FUNCキーを押すとタイマー運転を開始します。
もう一度押すと、カウントを停止します。
もう一度押すと初めからカウントを再開します。



タイマー運転方法

○: カウントスタート
●: カウントストップ
t: 設定時間
SV: 設定温度

SET=	名称・グラフ	機能説明
(1) 2	オートスタート 	設定時間を経過すると温調を開始します。 * No.1は電源が入ると自動的に タイマーカウントを開始。 * No.2は [FUNC] キーを押すとカウント開始。
(4) 5	オートストップ 	実験開始からタイマーのカウントを開始し、 設定時間になると温調を停止します。 * No.4は電源が入ると自動的に タイマーカウントを開始。 * No.5は [FUNC] キーを押すとカウント開始。
7	SVスタート 	設定温度(SV)に到達するとタイマーのカウントを スタートします。設定時間になると温調を停止 します。 * No.7は [FUNC] キーを押すと温調を開始し、 設定温度に到達するとカウントを開始。



注意: タイマー運転中は時間(t)の変更は
できません。変更する場合は

[FUNC]

キーでタイマーを一時停止し、

画面で再設定してください。



注意

* この機種ではイベント機能を持たないので
タイマーNo.3およびNo.6使用できません。

* 通常の使用では タイマーNo.2、No.5、No.7を
ご使用下さい。

* No.1およびNo.4を使用して運転を行った後に
電源を切り、再起動しますとメイン電源を入れ
た時からタイマー運転を開始しますのでご注意
下さい。

商品に関するお問い合わせは

アズワン株式会社

カスタマー相談センター

フリーダイヤル 0120-700-875



FAX 0120-700-763

受付時間: 午前9時~12時、午後1時~5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

取扱説明書No.KK-TT0002-2000
2001年11月 第一版作成